

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営方針

営業利益の最大化に取組み、主要3事業の事業拡大とともに経営資源の適正化を進める。

② 中長期の経営戦略

1. 事業方針

J A活動支援事業を基軸とし、地域共創事業・アグリンピア®事業では一次産業と地域の活性化に貢献する取組みを事業基盤強化に繋げる。

3. J A活動支援事業

観光推進協議会等の活性化や設置提案に積極的に取組み、観光事業の活用機運を醸成する。

2. 人事戦略

全世代の社員がモチベーションを高め働き続ける環境整備を行い、特に若手社員育成と営業力強化に向けた教育研修の充実を図る。

4. 地域共創事業

農業体験等を盛り込んだ教育旅行の提案や自治体等の公募案件への参画を通じ地域活性化を推進する。

③ 対処すべき課題

① 事業基盤の強化

- ・将来にわたる安定経営実現のため主要3事業の継続的な拡大が不可欠
- ・教育旅行では過去最多の受注校数獲得。さらなる拡大が課題

② 財務基盤の強化

- ・営業利益最大化のため過去データに基づく効果的な営業活動を最優先
- ・営業スキル向上と付加価値のある企画提案による収益拡大
- ・事務コスト抑制と成果分野への重点配分による経営資源の適正化

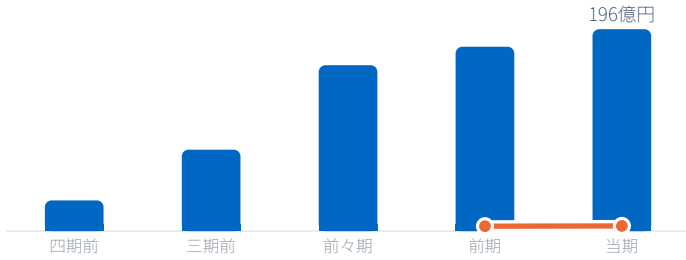
③ 経営環境への対応

- ・人手不足への対応としてデジタル技術による業務効率化が加速
- ・サステナブル・ツーリズムの浸透に対応した事業転換が必要

面接で使えるポイント

- ・J Aグループの役職員・組合員を対象にした農協観光ならではのJ A活動支援事業の意義
- ・過去最多となる教育旅行受注校数獲得に至った提案型営業と地域共創への取り組み
- ・アグリンピア®事業の農福連携を通じた一次産業と地域の活性化への貢献

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
196億円営業利益率
2.6%財務健康度
42点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 44.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
－（未開示）平均年齢
－（未開示）平均勤続
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

